

第2章 建築物のバリア

「官公庁施設（都庁舎、区・市役所、税務署など）」、「病院や診療所」、「飲食店（喫茶店や食堂、ファミリーレストランなど）」、「コンビニエンスストア」の施設について、調査基準日（平成28年10月12日）から過去1年くらいの間に利用したことがあるかを聞いた。

また、それらの施設を利用したことが「ある」人に、高齢者や障害のある方、妊産婦や乳幼児を連れた方などが利用する場合、利用しやすいように整備されていると思うかを聞いた。

1 各施設の利用の有無

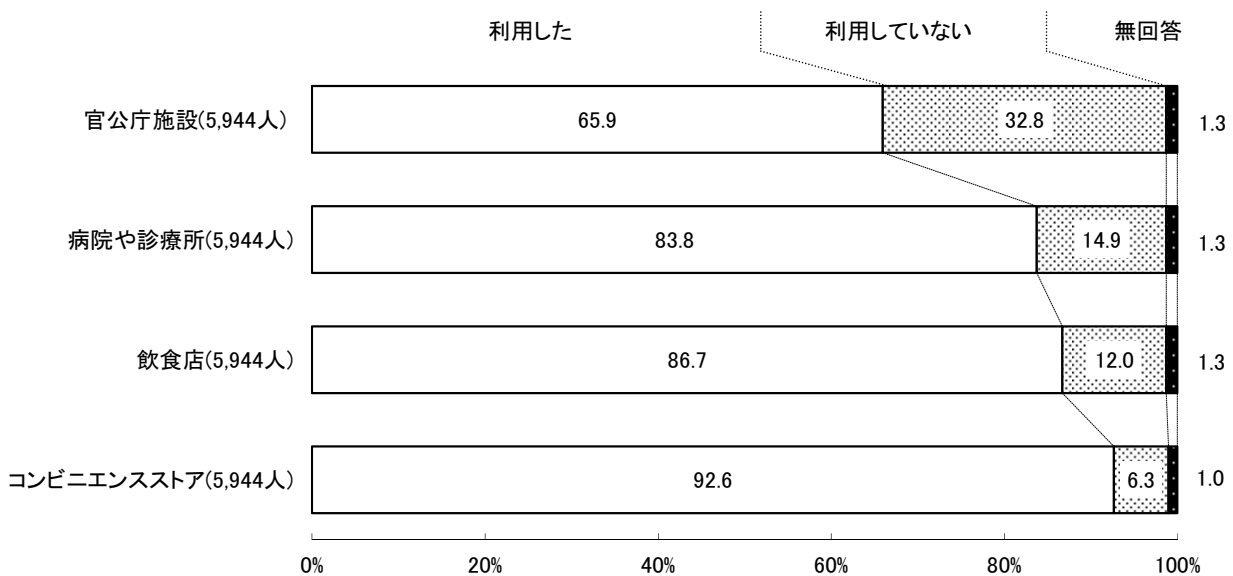
（1）各施設の利用の有無

過去1年くらいの間に「コンビニエンスストア」を利用したことが「ある」人は、全体の9割

「官公庁施設」を利用した人は、65.9%で6割超となっている。

一方、「病院や診療所」は83.8%、「飲食店」は86.7%、「コンビニエンスストア」は92.6%で、8割以上となっている。（図Ⅱ-2-1）

図Ⅱ-2-1 官公庁施設、病院、飲食店、コンビニエンスストアの利用の有無



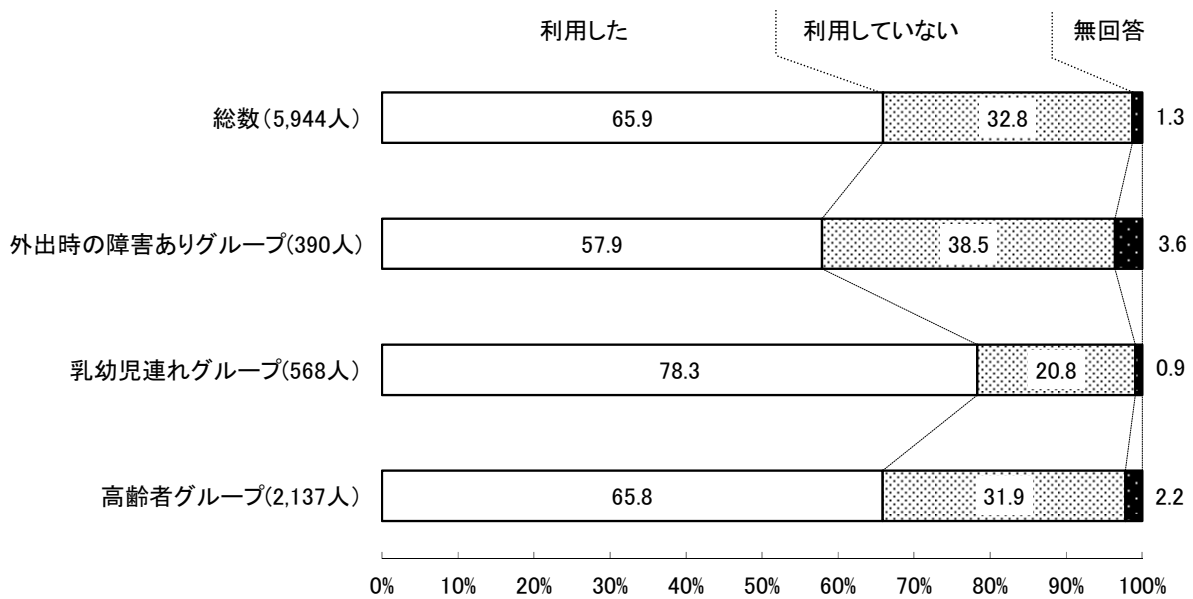
ア 各施設の利用の有無－外出時グループ別

外出時の障害ありグループは、病院や診療所以外のすべての施設で、総数に比べて、利用の割合が低い

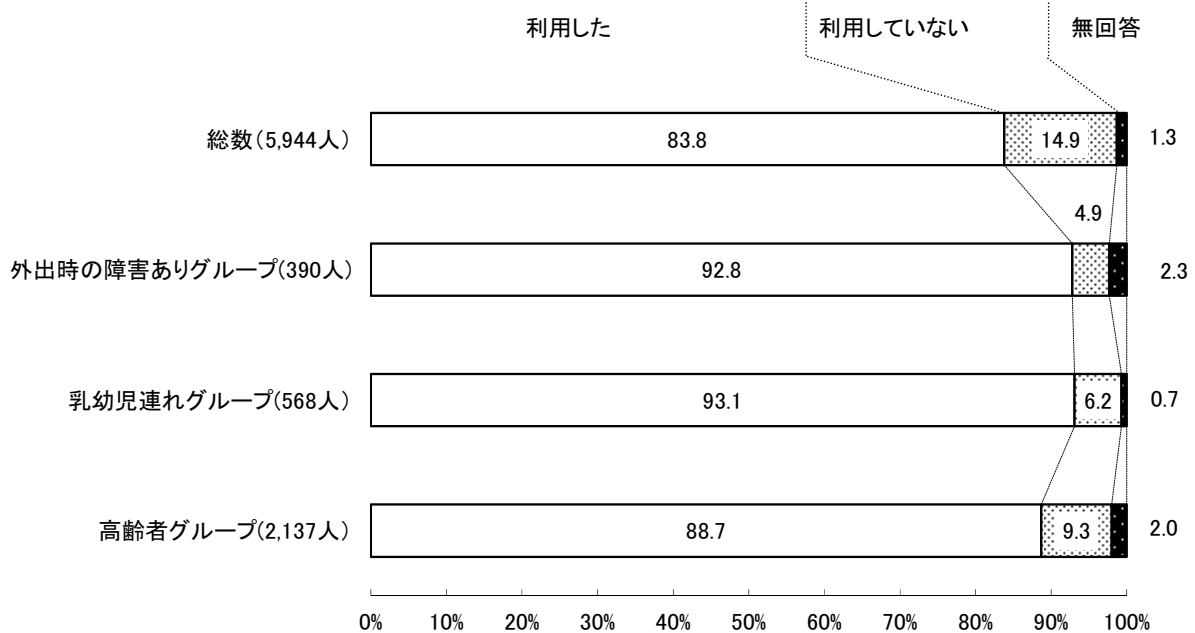
各施設の利用の有無を外出時グループ別にみると、外出時の障害ありグループは、「病院や診療所」以外のすべての施設において、「利用した」の割合が、総数に比べて低くなっており、「飲食店」では、66.7%で総数（86.7%）に比べて20.0ポイント低くなっている。

乳幼児連れグループは、すべての施設において、「利用した」の割合が、総数に比べて高くなっている。（図Ⅱ-2-2～図Ⅱ-2-5）

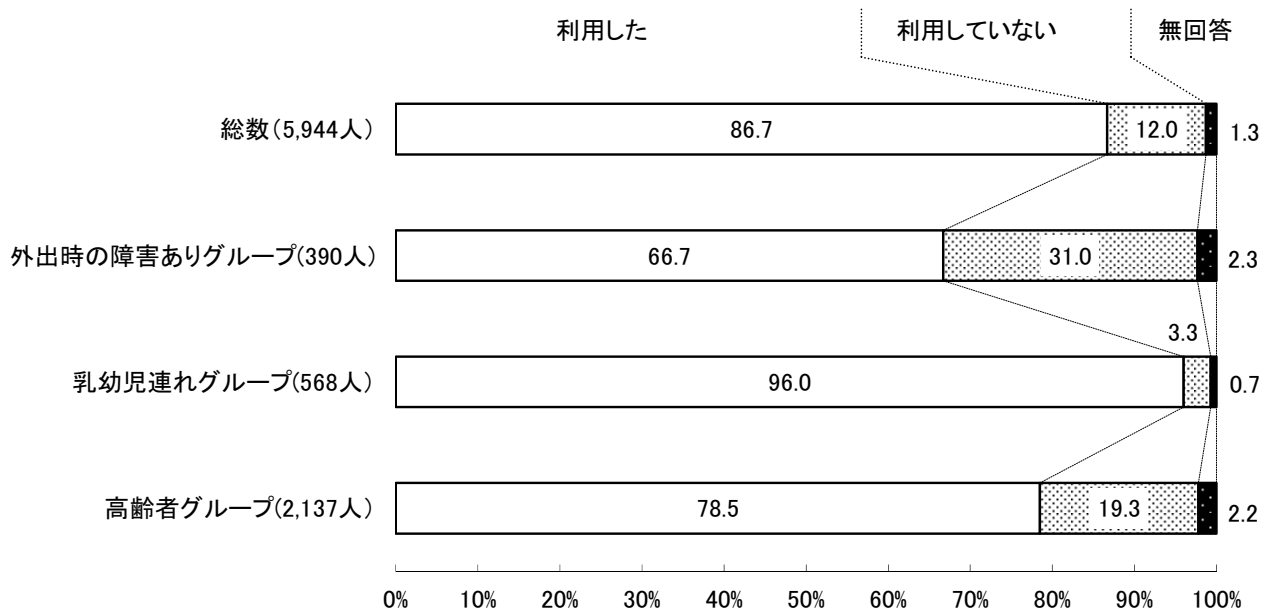
図Ⅱ-2-2 官公庁施設の利用の有無－外出時グループ別



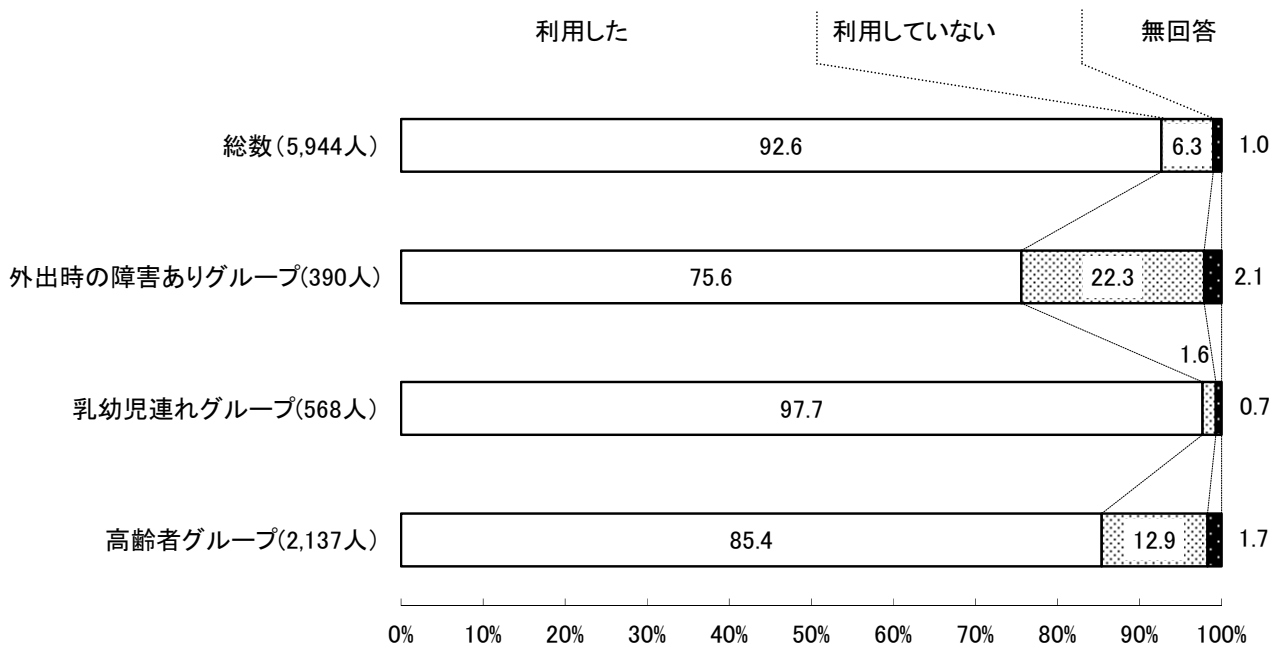
図Ⅱ-2-3 病院や診療所の利用の有無－外出時グループ別



図Ⅱ-2-4 飲食店の利用の有無－外出時グループ別



図Ⅱ-2-5 コンビニエンスストアの利用の有無－外出時グループ別



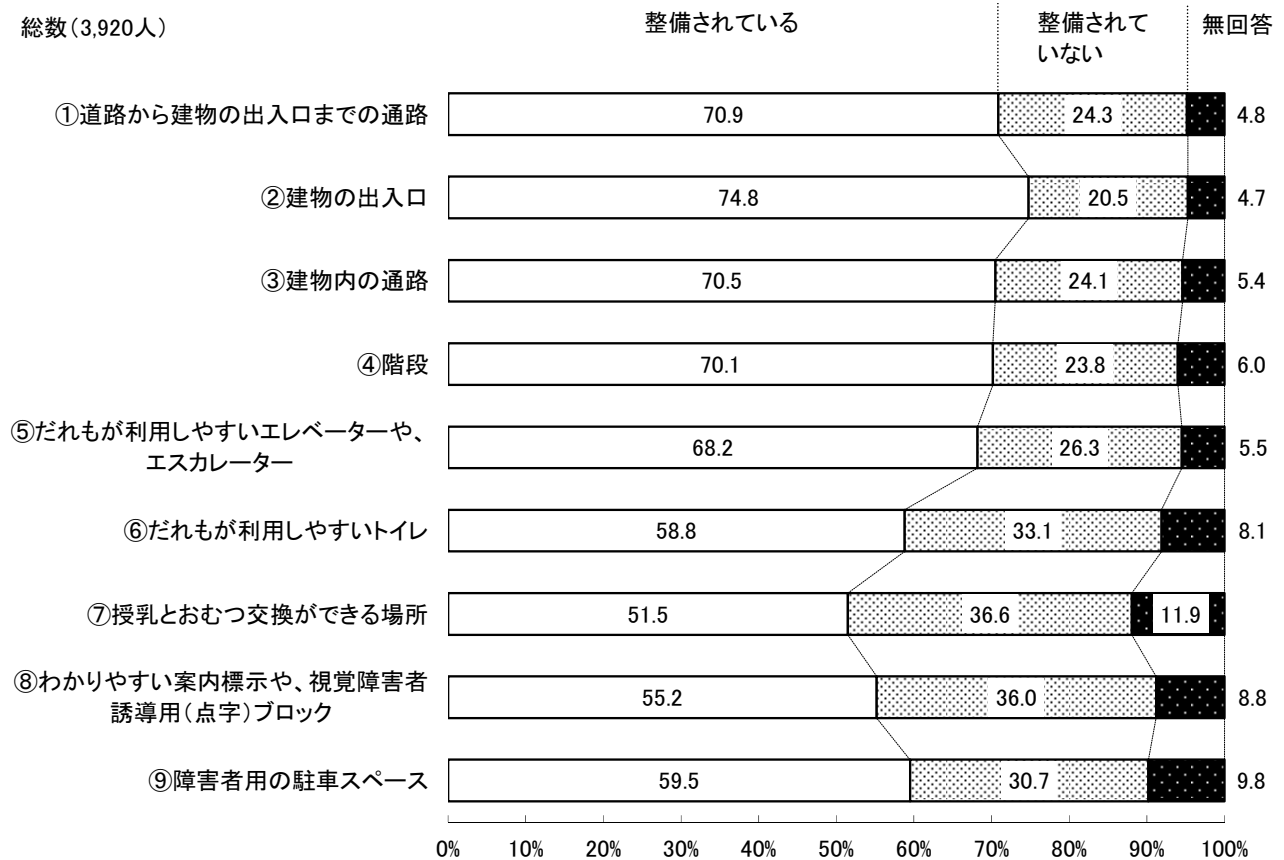
2 各施設の整備状況に関する意識

(1) 官公庁施設の整備状況に関する意識

「整備されていない」と思う人の割合が最も高いのは、「授乳とおむつ交換の場所」で3割超

官公庁施設を利用したことが「ある」人（3,920人）に、官公庁施設の整備状況9項目について、整備されていると思うか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物の出入口」で、74.8%となっている。一方、「整備されていない」の割合が最も高いのは、「授乳とおむつ交換ができる場所」で、36.6%となっている。（図Ⅱ-2-6）

図Ⅱ-2-6 官公庁施設の整備状況に関する意識



注) 「その他」の意見(計214件)としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

- ・該当する設備を利用していない、意識していないのでわからない(53件)
- ・施設により違いがある。古い建物は整備されていない(18件)
- ・案内職員の人数不足や対応が不親切である(15件)
- ・庁舎内が暗い(8件)

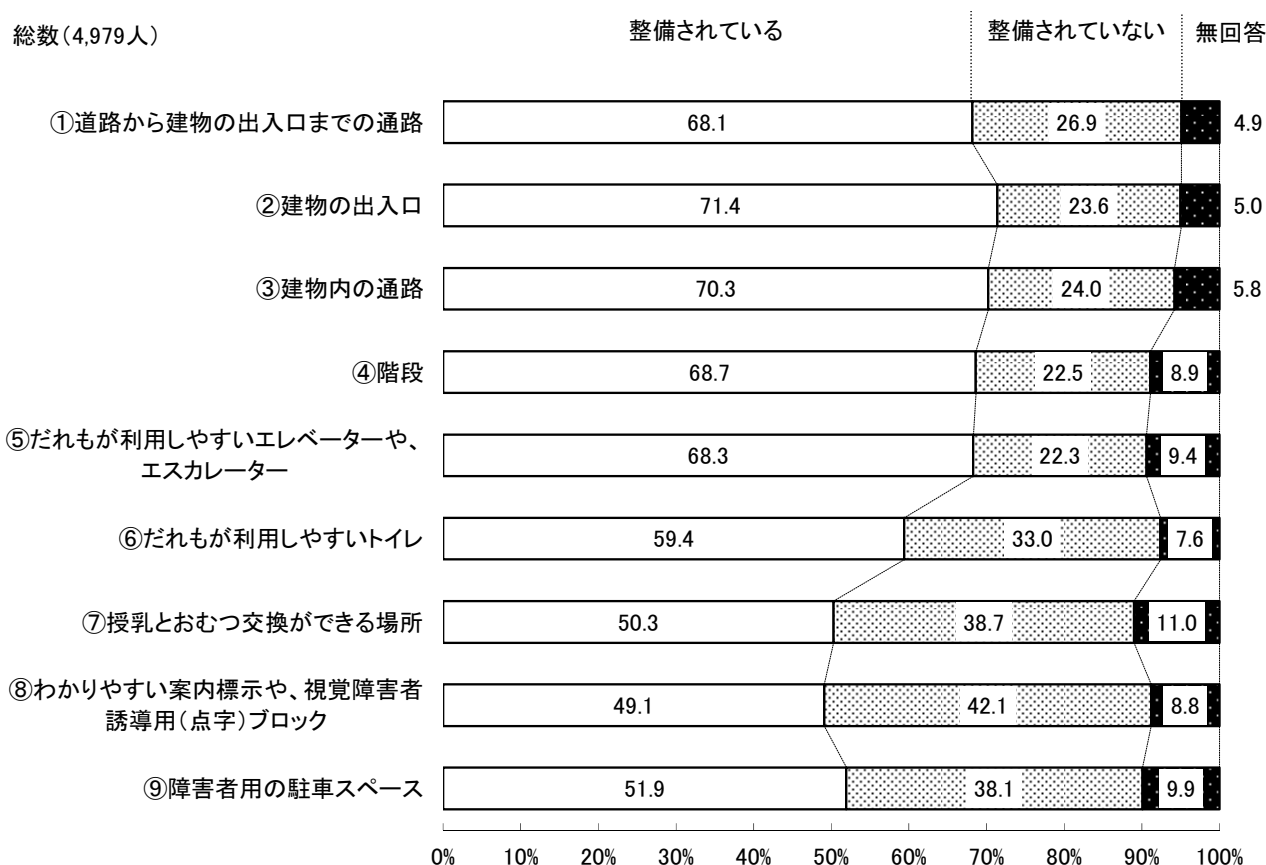
注) 「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

(2) 病院や診療所の整備状況に関する意識

「整備されていない」と思う人の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で4割

病院や診療所を利用したことが「ある」人（4,979人）に、病院や診療所の整備状況9項目について、整備されていると思うか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物の出入口」で、71.4%となっている。一方、「整備されていない」の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で、42.1%となっている。（図Ⅱ-2-7）

図Ⅱ-2-7 病院や診療所の整備状況に関する意識



注)「その他」の意見（計120件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

- ・意識していないのでわからない（32件）
- ・施設により違いがある。古い病院や規模の小さい診療所などは整備されていない（29件）

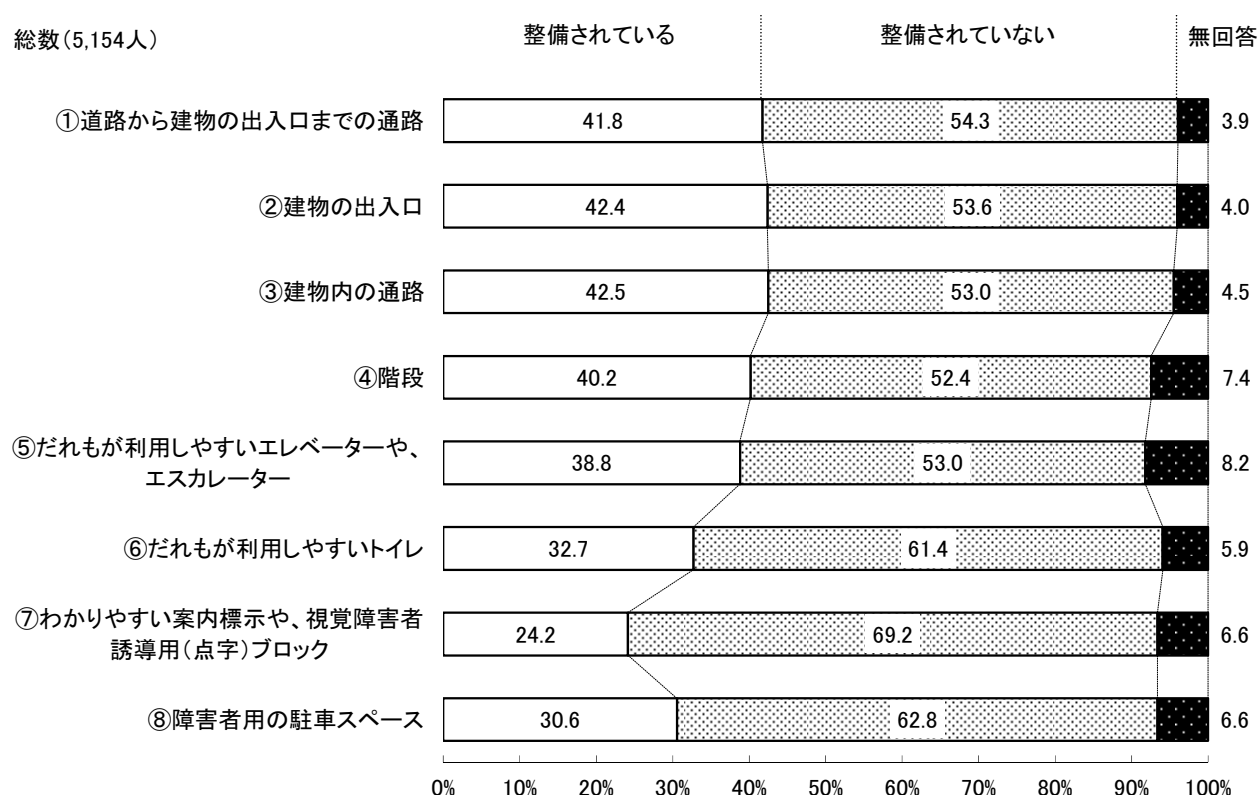
注)「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

(3) 飲食店の整備状況に関する意識

「整備されていない」と思う人の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で約7割

飲食店を利用したことが「ある」人（5,154人）に、飲食店の整備状況8項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合は、「建物の出入口」（42.4%）と「建物内の通路」（42.5%）が高くなっている。一方、「整備されていない」の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で、69.2%で約7割となっている。（図Ⅱ-2-8）

図Ⅱ-2-8 飲食店の整備状況に関する意識



注) 「その他」の意見（計189件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

- ・店により違いがある（58件）
- ・意識していないのでわからない（18件）
- ・全ての店にバリアフリー化を求める必要はない、難しいと思う（15件）
- ・店内の分煙が不十分である（11件）

注) 飲食店については、「授乳とおむつ交換ができる場所」の項目を設けていない。

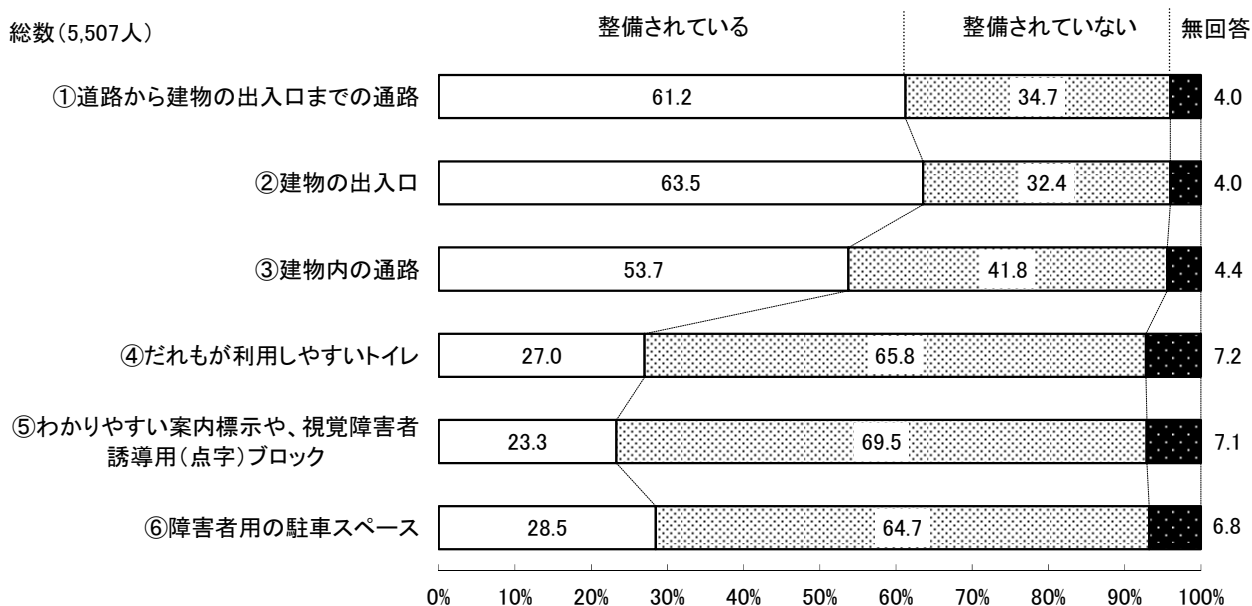
注) 「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

(4) コンビニエンスストアの整備状況に関する意識

「整備されていない」と思う人の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で7割

コンビニエンスストアを利用したことが「ある」人（5,507人）に、コンビニエンスストアの整備状況6項目について、整備されていると思うかどうか聞いたところ、「整備されている」の割合が最も高いのは、「建物の出入口」で、63.5%となっている。一方、「整備されていない」の割合が最も高いのは、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」で、69.5%となっている。（図Ⅱ-2-9）

図Ⅱ-2-9 コンビニエンスストアの整備状況に関する意識



注) 「その他」の意見（計151件）としてあげられた主なものは、以下のとおりである。

- ・該当する設備を利用していない、意識していないのでわからない（27件）
- ・全ての店舗にバリアフリー化を求める必要はない、難しいと思う（22件）
- ・店舗により違いがある（20件）
- ・店内が狭い(12件)
- ・駐車場がない、適正に利用されていない（9件）

注) コンビニエンスストアについては、「階段」「エレベーター、エスカレーター」「授乳とおむつ交換ができる場所」の項目を設けていない。

注) 「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

(5) 各施設の整備状況に関する意識—施設別の比較

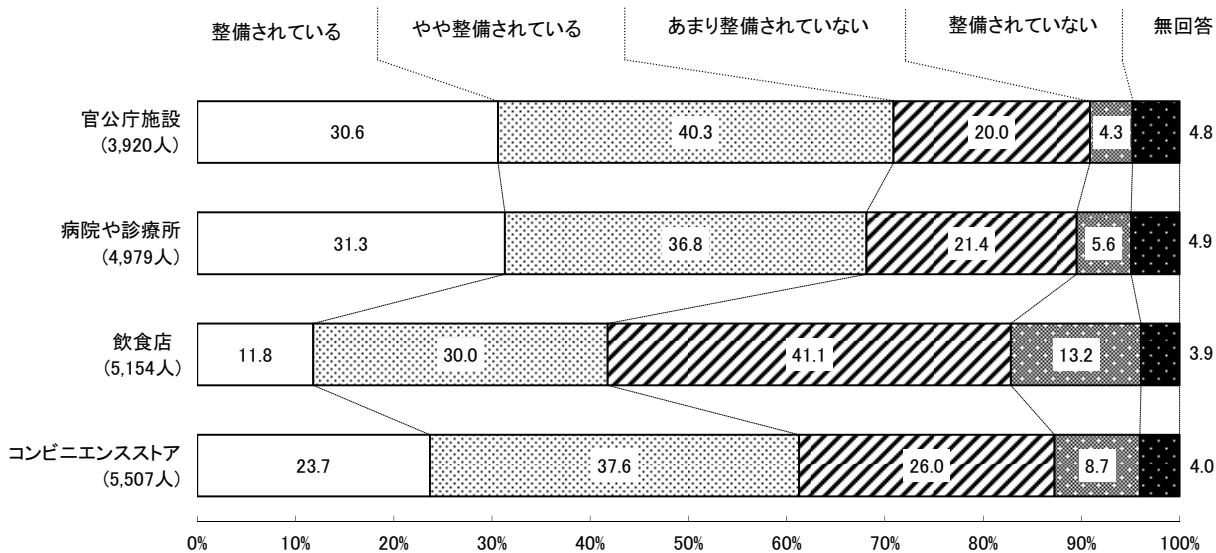
「官公庁施設」、「病院や診療所」では、「だれもが利用しやすいトイレ」、「授乳とおむつ交換ができる場所」、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」、「障害者用の駐車スペース」について、「整備されていない」の割合が、3割以上

整備状況を各施設別（「官公庁施設」、「病院や診療所」、「飲食店」、「コンビニエンスストア」）にみると、飲食店では、すべての項目において、「整備されていない」の割合が5割を超えている。特に「道路から建物の出入口までの通路」、「建物の出入口」、「建物内の通路」、「階段」、「エレベーター、エスカレーター」は、「整備されていない」の割合が他の施設と比べて高くなっている。（図Ⅱ-2-10～図Ⅱ-2-15、図Ⅱ-2-17、図Ⅱ-2-18）

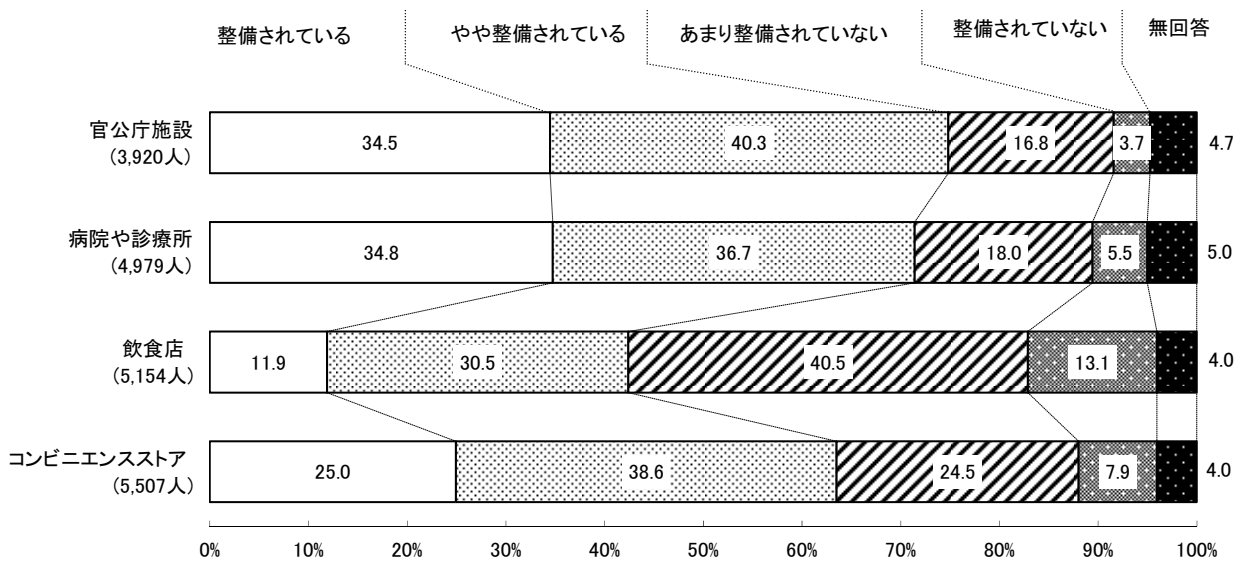
また、「官公庁施設」、「病院や診療所」では、「だれもが利用しやすいトイレ」、「授乳とおむつ交換ができる場所」、「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」、「障害者用の駐車スペース」について、「整備されていない」の割合が3割以上となっている。（図Ⅱ-2-15～図Ⅱ-2-18）

注) 「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

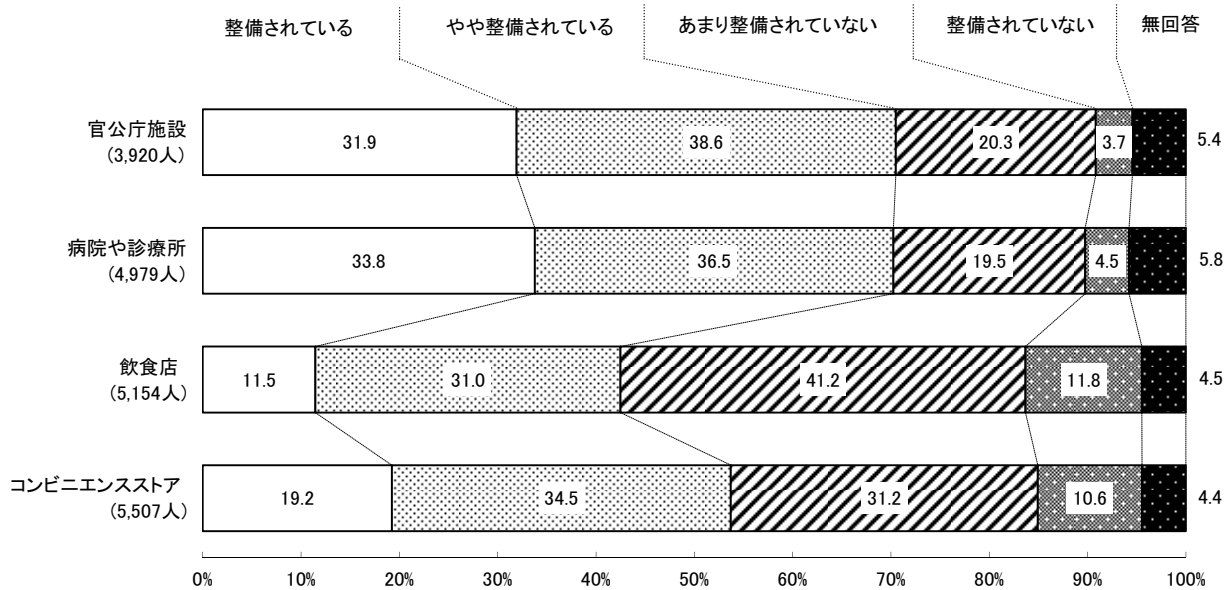
図Ⅱ-2-10 「道路から建物の出入口までの通路」の整備状況に関する意識—各施設別の比較



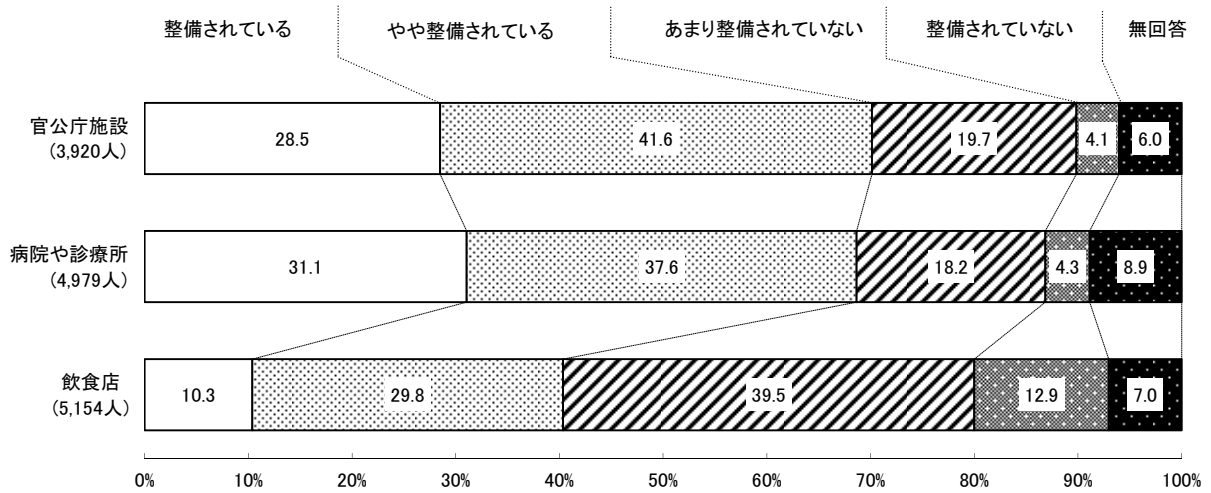
図Ⅱ-2-11 「建物の出入口」の整備状況に関する意識—各施設別の比較



図Ⅱ-2-12 「建物内の通路」の整備状況に関する意識—各施設別の比較

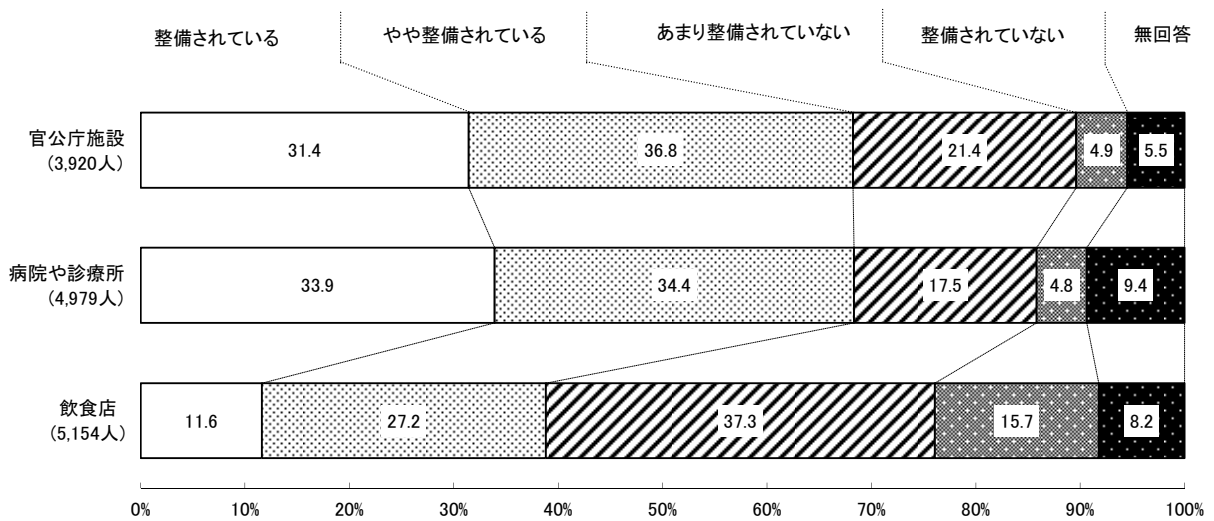


図Ⅱ-2-13 「階段」の整備状況に関する意識－各施設別の比較



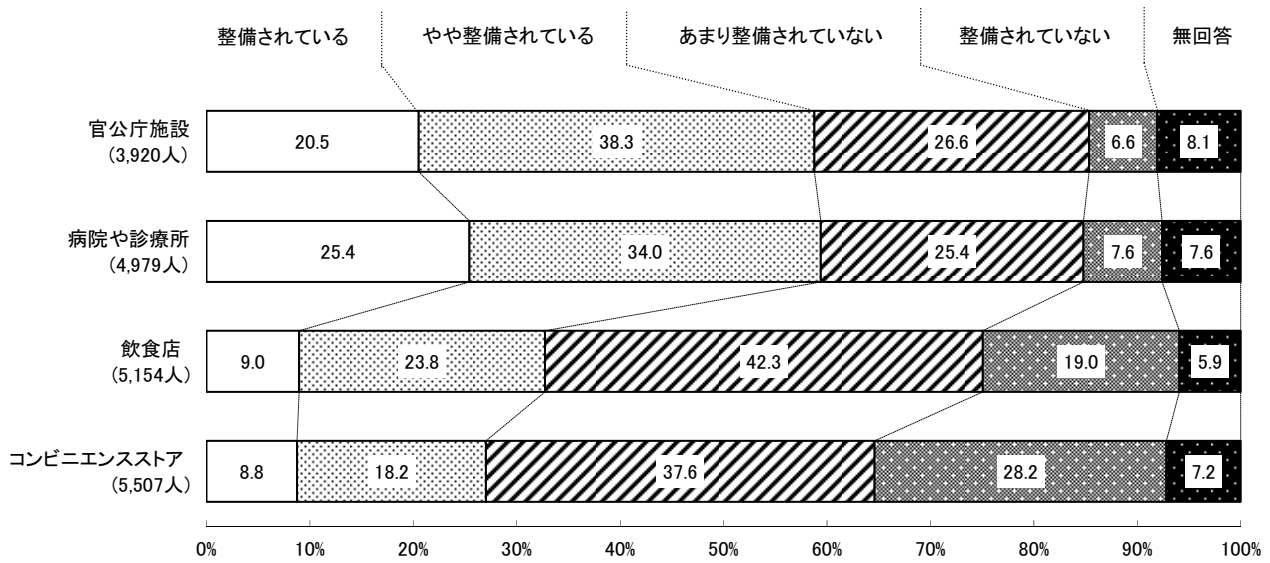
注) コンビニエンスストアについては、「階段」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-14 「エレベーター、エスカレーター」の整備状況に関する意識－各施設別の比較

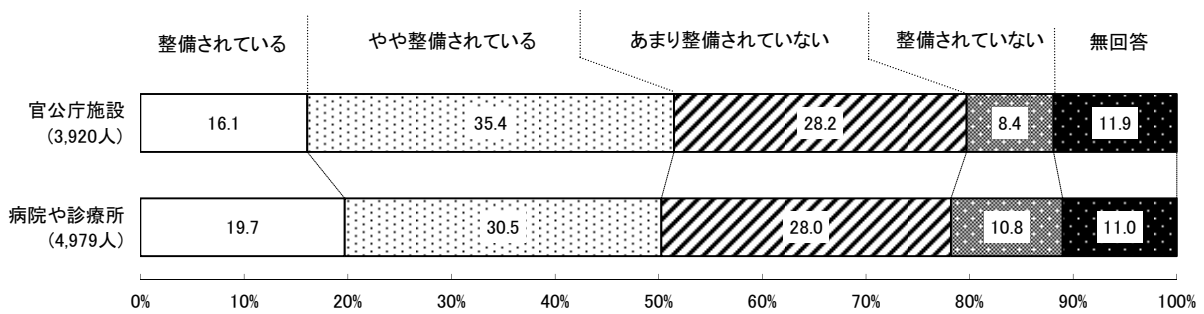


注) コンビニエンスストアについては、「エレベーター、エスカレーター」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-15 「だれもが使いやすいトイレ」の整備状況に関する意識—各施設別の比較

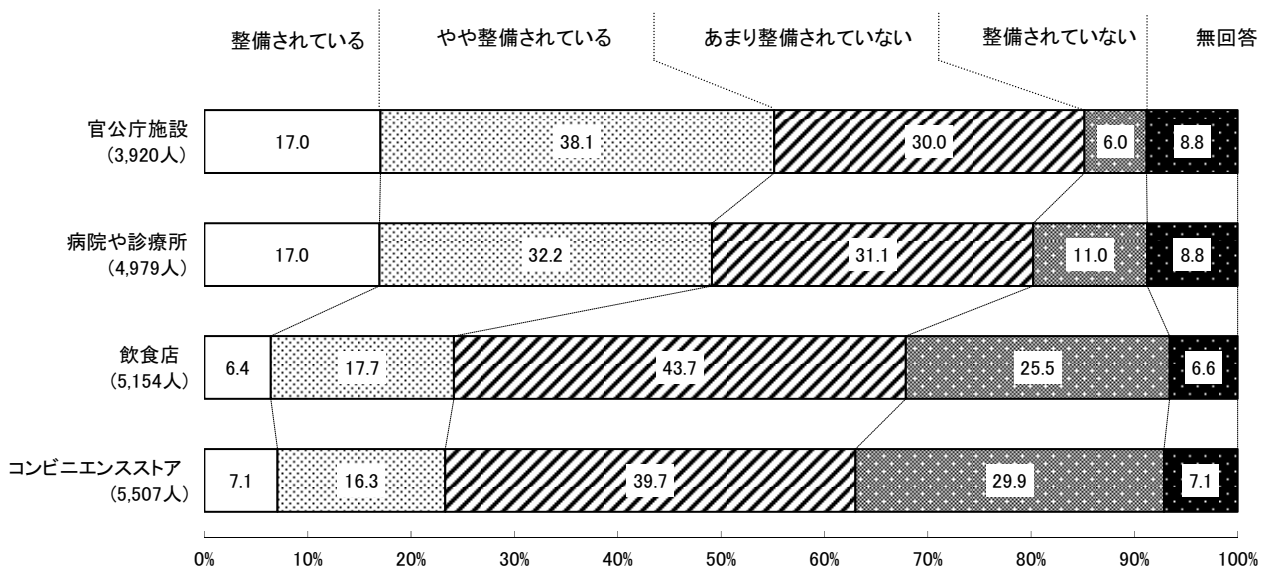


図Ⅱ-2-16 「授乳とおむつ交換ができる場所」の整備状況に関する意識—各施設別の比較

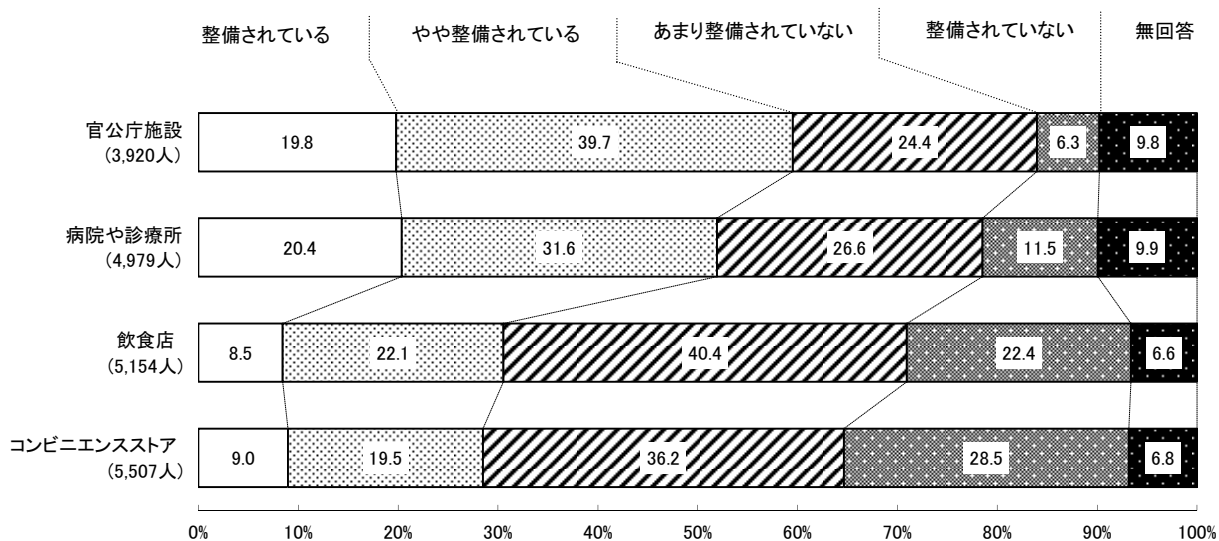


注) 飲食店とコンビニエンスストアについては、「授乳とおむつ交換ができる場所」の選択肢を設けていない。

図Ⅱ-2-17 「わかりやすい案内標示や、視覚障害者誘導用（点字）ブロック」の整備状況に関する意識—各施設別の比較



図Ⅱ-2-18 「障害者用の駐車スペース」の整備状況に関する意識—各施設別の比較



ア 各施設の整備状況に関する意識—外出時グループ別

乳幼児連れグループでは、飲食店のすべての項目において「整備されていない」の割合が、5割超

各施設の整備状況に関する意識を外出時グループ別にみると、乳幼児連れグループでは、飲食店のすべての項目において「整備されていない」の割合が、5割を超えている。(表Ⅱ-2-3)

表Ⅱ-2-1 官公庁施設の整備状況に関する意識—外出時グループ別

		総数	整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	整備されていない	無回答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (3,920)	30.6	40.3	20.0	4.3	4.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	31.0	33.6	19.0	4.9	11.5
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	31.7	41.8	18.4	5.2	2.9
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	31.1	36.6	20.5	3.8	8.0
②建物の出入口	総数	100.0 (3,920)	34.5	40.3	16.8	3.7	4.7
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	31.9	33.2	19.5	5.3	10.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	37.1	39.3	16.6	4.0	2.9
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	33.9	37.0	17.3	3.7	8.1
③建物内の通路	総数	100.0 (3,920)	31.9	38.6	20.3	3.7	5.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	31.4	32.3	19.5	4.9	11.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	33.9	37.8	21.3	3.6	3.4
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	33.4	35.0	18.8	3.7	9.0
④階段	総数	100.0 (3,920)	28.5	41.6	19.7	4.1	6.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	28.8	32.3	15.9	10.6	12.4
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	30.6	44.5	17.5	3.4	4.0
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	28.4	36.2	20.1	5.3	10.0
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (3,920)	31.4	36.8	21.4	4.9	5.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	31.9	28.3	19.0	8.0	12.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	30.1	36.9	23.4	6.7	2.9
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	35.2	33.3	17.4	4.9	9.2
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (3,920)	20.5	38.3	26.6	6.6	8.1
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	15.5	32.7	26.1	10.6	15.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	22.0	34.8	28.3	9.9	4.9
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	20.8	34.6	24.5	6.9	13.2
⑦授乳とおむつ交換ができる場所	総数	100.0 (3,920)	16.1	35.4	28.2	8.4	11.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	14.6	25.2	23.5	11.5	25.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	16.9	35.3	29.0	13.0	5.8
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	15.9	31.6	24.7	7.9	19.9
⑧案内標示や視覚障害者誘導用(点字)ブロック	総数	100.0 (3,920)	17.0	38.1	30.0	6.0	8.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	14.6	27.4	27.4	8.8	21.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	17.8	45.2	25.8	6.3	4.9
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	16.9	32.0	28.7	7.2	15.2
⑨障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (3,920)	19.8	39.7	24.4	6.3	9.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (226)	15.9	29.6	23.0	9.7	21.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (445)	20.9	44.5	20.0	8.1	6.5
	高齢者グループ	100.0 (1,407)	17.3	33.5	25.3	7.5	16.4

注) 「整備されている」とは、「整備されている」と「やや整備されている」の合計を表し、「整備されていない」とは、「整備されていない」と「あまり整備されていない」の合計を表す。

表Ⅱ-2-2 病院や診療所の整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総 数	整 備 さ れ て い る	やや 整 備 さ れ て い る	あ ま り 整 備 さ れ て い な い	整 備 さ れ て い な い	無 回 答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (4,979)	31.3	36.8	21.4	5.6	4.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	38.1	27.6	19.1	7.2	8.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	30.6	37.8	22.7	5.7	3.2
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	35.3	34.6	17.9	4.2	8.0
②建物の出入口	総数	100.0 (4,979)	34.8	36.7	18.0	5.5	5.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	41.2	30.9	12.4	7.2	8.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	31.9	39.7	19.5	5.5	3.4
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	38.5	34.1	14.2	5.1	8.1
③建物内の通路	総数	100.0 (4,979)	33.8	36.5	19.5	4.5	5.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	39.0	30.4	13.0	7.5	10.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	32.5	40.1	19.5	4.2	3.8
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	38.0	32.7	15.8	3.9	9.6
④階段	総数	100.0 (4,979)	31.1	37.6	18.2	4.3	8.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	33.7	30.1	14.6	7.5	14.1
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	31.9	40.1	18.7	3.6	5.7
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	32.8	32.7	16.8	4.1	13.6
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (4,979)	33.9	34.4	17.5	4.8	9.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	38.4	30.9	12.2	5.5	13.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	36.1	33.3	18.0	6.4	6.2
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	38.6	30.4	12.6	4.3	14.0
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (4,979)	25.4	34.0	25.4	7.6	7.6
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	28.5	30.7	19.9	8.8	12.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	27.4	33.8	26.7	8.1	4.0
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	27.7	30.6	21.4	7.1	13.2
⑦授乳とおむつ交換ができる場所	総数	100.0 (4,979)	19.7	30.5	28.0	10.8	11.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	19.6	27.9	19.3	10.5	22.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	24.6	30.1	28.5	11.7	5.1
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	20.0	27.4	23.6	9.4	19.5
⑧案内標示や視覚障害者誘導用 (点字)ブロック	総数	100.0 (4,979)	17.0	32.2	31.1	11.0	8.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	18.8	28.5	27.1	8.8	16.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	16.8	38.4	30.8	8.7	5.3
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	18.5	29.4	26.9	9.9	15.3
⑨障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (4,979)	20.4	31.6	26.6	11.5	9.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (362)	22.1	26.8	22.1	10.2	18.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (529)	21.7	36.9	22.5	12.5	6.4
	高齢者グループ	100.0 (1,895)	21.2	27.7	24.5	9.9	16.7

表Ⅱ-2-3 飲食店の整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総 数	整 備 さ れ て い る	やや 整 備 さ れ て い る	あ ま り 整 備 さ れ て い な い	整 備 さ れ て い な い	無 回 答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (5,154)	11.8	30.0	41.1	13.2	3.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	18.1	31.2	28.1	15.8	6.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	9.4	30.6	45.0	12.8	2.2
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	16.8	30.8	34.6	10.7	7.1
②建物の出入口	総数	100.0 (5,154)	11.9	30.5	40.5	13.1	4.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	18.8	31.2	28.8	13.8	7.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	10.1	30.1	44.2	13.4	2.2
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	16.9	33.2	33.0	9.7	7.3
③建物内の通路	総数	100.0 (5,154)	11.5	31.0	41.2	11.8	4.5
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	19.6	32.3	30.8	8.8	8.5
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	10.1	29.9	45.9	11.7	2.4
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	16.7	31.6	35.0	8.5	8.2
④階段	総数	100.0 (5,154)	10.3	29.8	39.5	12.9	7.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	14.6	28.8	28.1	13.1	15.4
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	9.5	31.2	40.7	14.1	4.4
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	13.4	28.5	33.6	11.3	13.2
⑤エレベーター、エスカレーター	総数	100.0 (5,154)	11.6	27.2	37.3	15.7	8.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	16.9	25.0	26.9	18.1	13.1
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	9.2	28.6	40.6	17.2	4.4
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	16.2	27.7	30.0	11.4	14.7
⑥だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (5,154)	9.0	23.8	42.3	19.0	5.9
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	13.5	21.9	34.6	17.3	12.7
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	7.0	22.9	45.1	21.8	3.1
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	11.5	23.2	38.5	14.8	12.0
⑦案内標示や視覚障害者誘導用 (点字)ブロック	総数	100.0 (5,154)	6.4	17.7	43.7	25.5	6.6
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	5.8	18.1	33.8	25.4	16.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	5.3	21.7	44.2	25.0	3.9
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	8.2	16.9	40.8	21.0	13.2
⑧障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (5,154)	8.5	22.1	40.4	22.4	6.6
	外出時の障害ありグループ	100.0 (260)	9.6	16.9	34.6	23.8	15.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (545)	7.2	24.8	40.9	23.5	3.7
	高齢者グループ	100.0 (1,678)	10.1	19.1	37.9	20.1	12.8

注) 飲食店については、「授乳とおむつ交換ができる場所」の項目を設けていない。

表Ⅱ-2-4 コンビニエンスストアの整備状況に関する意識－外出時グループ別

		総 数	整 備 さ れ て い る	や や 整 備 さ れ て い る	あ ま り 整 備 さ れ て い な い	整 備 さ れ て い な い	無 回 答
①道路から建物の出入口までの通路	総数	100.0 (5,507)	23.7	37.6	26.0	8.7	4.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	27.1	35.6	19.3	9.2	8.8
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	24.3	42.3	23.2	8.6	1.4
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	27.9	33.1	23.8	7.5	7.7
②建物の出入口	総数	100.0 (5,507)	25.0	38.6	24.5	7.9	4.0
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	28.5	34.2	19.3	9.5	8.5
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	26.3	38.9	25.0	7.9	1.8
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	28.5	34.3	22.8	6.8	7.6
③建物内の通路	総数	100.0 (5,507)	19.2	34.5	31.2	10.6	4.4
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	24.1	33.6	24.1	8.1	10.2
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	20.4	36.8	31.0	10.1	1.8
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	23.2	33.5	27.2	7.7	8.4
④だれもが使いやすいトイレ	総数	100.0 (5,507)	8.8	18.2	37.6	28.2	7.2
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	11.9	17.3	29.8	23.7	17.3
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	7.9	17.3	37.3	34.8	2.7
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	10.4	17.3	33.9	23.8	14.7
⑤案内標示や視覚障害者誘導用 (点字)ブロック	総数	100.0 (5,507)	7.1	16.3	39.7	29.9	7.1
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	8.1	15.9	34.9	23.1	18.0
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	6.1	18.0	39.5	32.6	3.8
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	8.5	15.7	37.3	24.7	13.8
⑥障害者用の駐車スペース	総数	100.0 (5,507)	9.0	19.5	36.2	28.5	6.8
	外出時の障害ありグループ	100.0 (295)	10.8	17.3	30.5	24.4	16.9
	乳幼児連れグループ	100.0 (555)	7.6	20.4	37.5	31.0	3.6
	高齢者グループ	100.0 (1,825)	10.6	17.9	33.7	24.7	13.1

注) コンビニエンスストアについては、「階段」「エレベーター、エスカレーター」「授乳とおむつ交換ができる場所」の項目を設けていない。

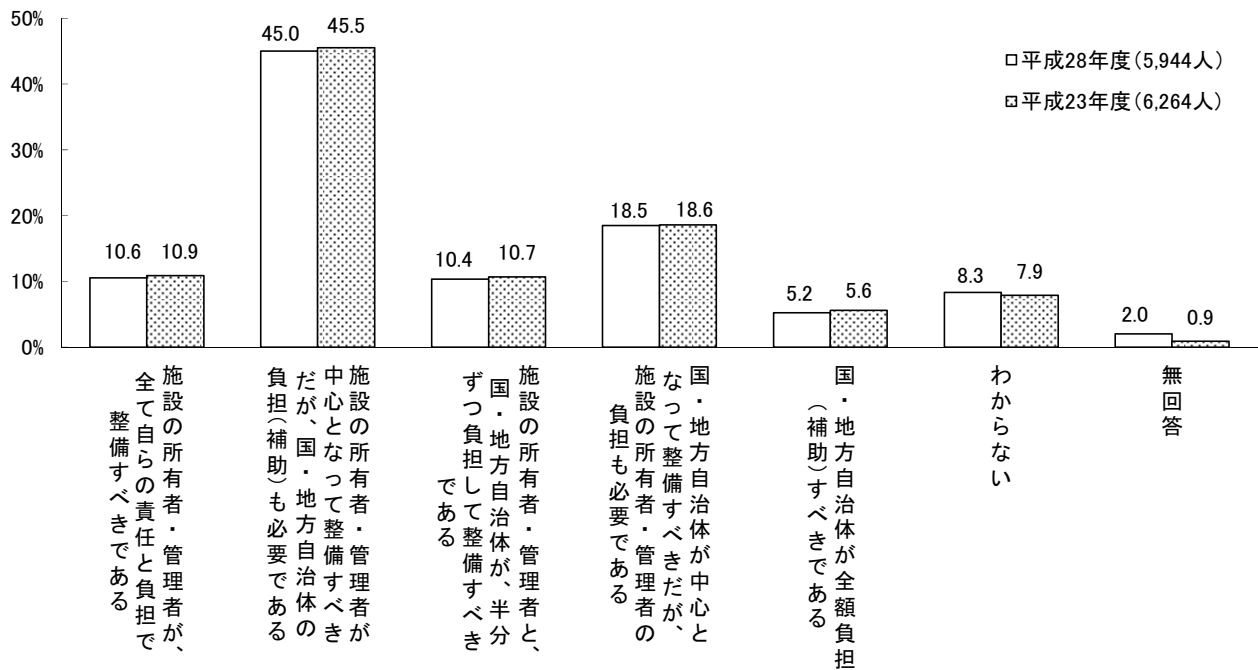
3 施設等を整備するための費用負担

(1) 施設等を整備するための費用負担－平成23年度調査との比較

「施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高く、4割超

駅、デパート、映画館、病院などの不特定多数の人が利用する施設や公共交通機関を、高齢者や障害のある方をはじめ全ての人々が安全で快適に利用できるように整備するための費用の考え方について聞いたところ、「施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高く、45.0%となっている。（図Ⅱ-2-19）

図Ⅱ-2-19 施設等を整備するための費用負担－平成23年度調査と比較



ア 施設等を整備するための費用負担一性・年齢階級別

男女ともすべての年齢階級において、「施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高い

施設等を整備するための費用負担を性・年齢階級別にみると、男女ともすべての年齢階級において、「施設の所有者・管理者が中心となって整備すべきだが、国・地方自治体の負担（補助）も必要である」の割合が最も高くなっている。（表Ⅱ-2-5）

表Ⅱ-2-5 施設等を整備するための費用負担一性・年齢階級別

	総数	施設の 責任と 負担で 整備す べきで ある	施設の 所有者 ・管理 者が中 心とな る	施設 の所有 者・管 理者と 、国・ 地方 自治体 が半 分ずつ 負担し て整備 する べきで ある	国・地 方自治 体の中 心とな る	国・地 方自治 体全 額負担 （補助） である	わから ない	無回 答
総数	100.0 (5,944)	10.6	45.0	10.4	18.5	5.2	8.3	2.0
男	100.0 (2,718)	12.3	44.4	10.5	18.7	6.0	6.6	1.6
20～29歳	100.0 (280)	9.3	<u>38.6</u>	12.5	22.5	11.8	4.3	1.1
30～39歳	100.0 (368)	12.0	<u>41.0</u>	10.1	24.5	5.4	6.3	0.8
40～49歳	100.0 (468)	11.3	<u>39.7</u>	11.1	21.4	9.2	5.3	1.9
50～59歳	100.0 (453)	9.1	<u>48.8</u>	11.5	18.5	4.2	6.4	1.5
60～69歳	100.0 (508)	12.6	<u>51.4</u>	9.6	16.5	3.0	5.7	1.2
70～79歳	100.0 (409)	14.2	<u>46.9</u>	9.3	15.2	5.1	7.8	1.5
80歳以上	100.0 (232)	20.3	<u>37.5</u>	9.5	10.8	4.7	12.9	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (943)	15.4	45.9	8.8	14.5	4.6	8.8	2.0
女	100.0 (3,226)	9.1	45.5	10.3	18.3	4.6	9.8	2.4
20～29歳	100.0 (285)	5.3	<u>41.1</u>	13.0	24.2	9.1	6.3	1.1
30～39歳	100.0 (448)	5.1	<u>51.3</u>	12.7	19.4	4.7	5.6	1.1
40～49歳	100.0 (589)	9.3	<u>47.5</u>	10.2	19.0	5.3	7.3	1.4
50～59歳	100.0 (478)	9.0	<u>49.6</u>	11.7	16.1	4.4	7.7	1.5
60～69歳	100.0 (551)	9.3	<u>49.5</u>	7.6	19.1	3.4	8.3	2.7
70～79歳	100.0 (526)	12.2	<u>39.9</u>	9.7	16.3	3.2	14.4	4.2
80歳以上	100.0 (348)	12.6	<u>34.8</u>	8.0	15.5	4.0	20.1	4.9
(再掲)65歳以上	100.0 (1,194)	11.7	40.5	9.0	16.5	3.7	14.3	4.2

第3章 住宅のバリア

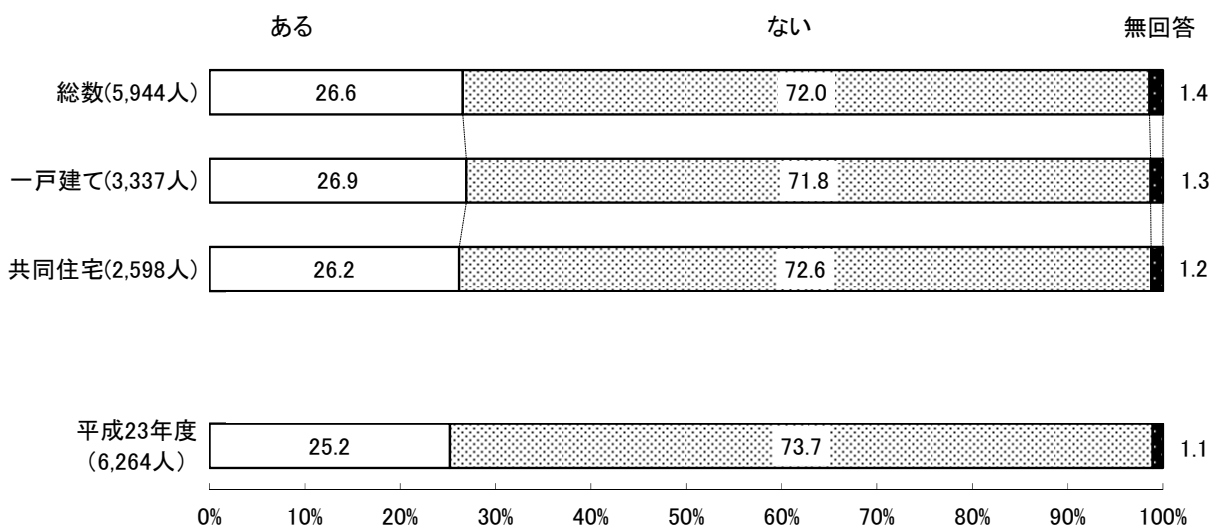
1 現在の住宅でのバリアの有無

(1) 現在の住宅でのバリアの有無－住宅の建て方別、平成23年度調査との比較

バリアが「ある」人の割合は、26.6%

現在住んでいる住宅について、バリアフリー化が進んでいないために、日常生活において、不便や不安（以下、「バリア」という。）を感じる場所があるかを聞いたところ、「ある」の割合は26.6%、「ない」の割合は72.0%となっている。（図Ⅱ-3-1）

図Ⅱ-3-1 現在の住宅でのバリアの有無－住宅の建て方別、平成23年度調査との比較



注) 集計対象者の中には、建物の種類について無回答の人がいるため、「一戸建て」と「共同住宅」を合わせた数は、総数と一致しない。

ア 現在の住宅でのバリアの有無（一戸建て）－性・年齢階級別

一戸建てに住んでいる人では、バリアが「ある」の割合は、男性 23.6%、女性 29.8%

一戸建てのバリアの有無を性別にみると、バリアを感じるところが「ある」人の割合は、男性 23.6%、女性 29.8%で、女性の方が 6.2 ポイント高くなっている。

性・年齢階級別にみると、「ある」人の割合は、男性の 80 歳以上では 44.6%で 4 割、女性の 70 代（37.0%）、80 歳以上（39.0%）では、それぞれ 3 割を超えている。（表 II-3-1）

表 II-3-1 現在の住宅でのバリアの有無（一戸建て）－性・年齢階級別

	総 数	あ る	な い	無 回 答
総数	100.0 (3,337)	26.9	71.8	1.3
男	100.0 (1,523)	<u>23.6</u>	75.0	1.4
20～29歳	100.0 (126)	11.9	84.1	4.0
30～39歳	100.0 (141)	17.0	82.3	0.7
40～49歳	100.0 (252)	19.0	79.8	1.2
50～59歳	100.0 (258)	22.5	76.4	1.2
60～69歳	100.0 (307)	23.1	76.5	0.3
70～79歳	100.0 (273)	25.3	73.3	1.5
80歳以上	100.0 (166)	<u>44.6</u>	52.4	3.0
(再掲)65歳以上	100.0 (623)	30.0	68.4	1.6
女	100.0 (1,814)	<u>29.8</u>	69.1	1.2
20～29歳	100.0 (134)	15.7	83.6	0.7
30～39歳	100.0 (184)	31.0	68.5	0.5
40～49歳	100.0 (299)	25.4	74.6	-
50～59歳	100.0 (289)	29.1	70.2	0.7
60～69歳	100.0 (344)	25.9	73.0	1.2
70～79歳	100.0 (332)	<u>37.0</u>	60.8	2.1
80歳以上	100.0 (231)	<u>39.0</u>	58.4	2.6
(再掲)65歳以上	100.0 (766)	34.5	63.4	2.1

イ 現在の住宅でのバリアの有無（共同住宅）－性・年齢階級別

共同住宅に住んでいる人では、バリアが「ある」の割合は、男性 19.8%、女性 31.6%

共同住宅のバリアの有無を性別にみると、バリアを感じるところが「ある」人の割合は、男性 19.8%、女性 31.6%で、女性の方が 11.8 ポイント高くなっている。

性・年齢階級別にみると、30代では、「ある」人の割合は、男性 14.6%、女性 37.3%で、女性の方が 22.7 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-3-2）

表Ⅱ-3-2 現在の住宅でのバリアの有無（共同住宅）－性・年齢階級別

	総数	ある	ない	無回答
総数	100.0 (2,598)	26.2	72.6	1.2
男	100.0 (1,191)	<u>19.8</u>	79.3	0.8
20～29歳	100.0 (154)	14.3	85.7	-
30～39歳	100.0 (226)	<u>14.6</u>	85.0	0.4
40～49歳	100.0 (215)	17.7	81.9	0.5
50～59歳	100.0 (194)	22.2	77.8	-
60～69歳	100.0 (201)	18.4	80.1	1.5
70～79歳	100.0 (136)	32.4	65.4	2.2
80歳以上	100.0 (65)	29.2	67.7	3.1
(再掲)65歳以上	100.0 (319)	27.0	70.8	2.2
女	100.0 (1,407)	<u>31.6</u>	66.9	1.6
20～29歳	100.0 (151)	20.5	78.1	1.3
30～39歳	100.0 (263)	<u>37.3</u>	62.7	-
40～49歳	100.0 (289)	33.2	66.1	0.7
50～59歳	100.0 (189)	32.8	67.2	-
60～69歳	100.0 (207)	24.2	73.4	2.4
70～79歳	100.0 (192)	31.8	65.1	3.1
80歳以上	100.0 (116)	39.7	54.3	6.0
(再掲)65歳以上	100.0 (425)	31.5	64.7	3.8

ウ 現在の住宅でのバリアの有無－住宅の種類別

バリアが「ある」人の割合は、持家 25.5%、借家・賃貸住宅等 29.4%

現在住んでいる住宅のバリアの有無を住宅の種類別にみると、バリアを感じるところが「ある」人の割合は、持家 25.5%、借家・賃貸住宅等 29.4%で、借家・賃貸住宅等の方が 3.9 ポイント高くなっている。

共同住宅では、持家（共同住宅）が 20.5%、民間賃貸住宅（共同住宅）が 29.0%で、民間賃貸住宅（共同住宅）の方が 8.5 ポイント高くなっている。（表Ⅱ-3-3）

表Ⅱ-3-3 現在の住宅でのバリアの有無－住宅の種類別

	総 数	あ る	な い	無 回 答
総数	100.0 (5,944)	26.6	72.0	1.4
持家	100.0 (4,074)	<u>25.5</u>	73.4	1.1
持家（一戸建て）	100.0 (3,195)	26.8	72.0	1.2
持家（共同住宅）	100.0 (879)	<u>20.5</u>	78.7	0.8
借家・賃貸住宅等	100.0 (1,801)	<u>29.4</u>	69.0	1.6
民間賃貸住宅 （一戸建て）	100.0 (107)	29.9	67.3	2.8
民間賃貸住宅 （共同住宅）	100.0 (1,127)	<u>29.0</u>	69.7	1.2
都営・区市営の賃貸住宅や都市再 生機構・公社などの公的賃貸住宅	100.0 (419)	30.8	67.1	2.1
社宅・公務員住宅などの 給与住宅	100.0 (148)	28.4	69.6	2.0
間借り・その他	100.0 (53)	18.9	81.1	-

注) 住宅の種類別のうち、「高齢者向け住宅」については、回答がないため省略した。

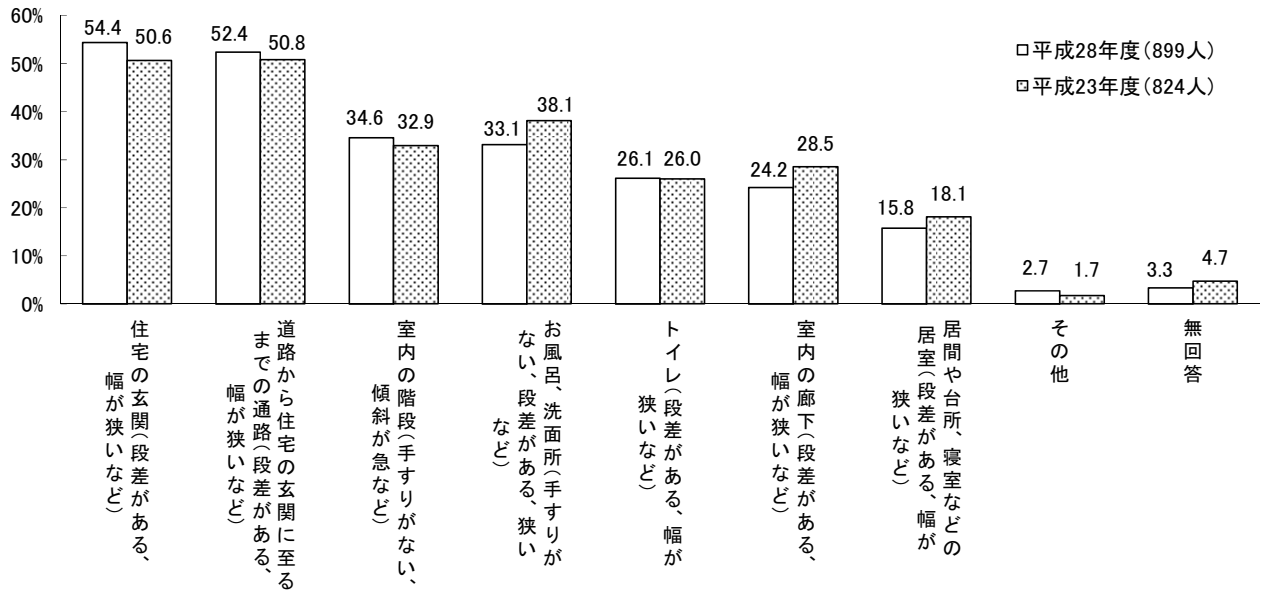
2 現在の住宅でのバリアの箇所

(1) 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－平成23年度調査との比較

「住宅の玄関」、「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」の割合が、5割

一戸建てでバリアを感じる場所が「ある」と答えた人（899人）に、バリアを感じる箇所を聞いたところ、「住宅の玄関」の割合が54.4%で最も高く、次いで「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」の割合が52.4%で続いている。（図Ⅱ-3-2）

図Ⅱ-3-2 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－平成23年度調査との比較



ア 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－性・年齢階級別

男女ともに「住宅の玄関」、「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」の割合が、5割

一戸建てのバリアの箇所を性別にみると、男女ともに「住宅の玄関」が最も高く（54.3%、54.4%）、次いで「道路から住宅の玄関に至るまでの通路」（52.1%、52.6%）となっている。（表Ⅱ-3-4）

表Ⅱ-3-4 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	道路から住宅の玄関に至るまでの通路（段差がある、幅が狭いなど）	住宅の玄関（段差がある、幅が狭いなど）	室内の廊下（段差がある、幅が狭いなど）	室内の階段（手すりが無い、傾斜が急など）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭いなど）	お風呂、洗面所（手すりが無い、段差がある、狭いなど）	トイレ（段差がある、幅が狭いなど）	その他	無回答
総数	100.0 (899)	52.4	54.4	24.2	34.6	15.8	33.1	26.1	2.7	3.3
男	100.0 (359)	<u>52.1</u>	<u>54.3</u>	27.3	33.4	15.9	32.9	25.3	1.4	4.2
20～29歳	100.0 (15)	40.0	33.3	13.3	40.0	13.3	40.0	6.7	-	6.7
30～39歳	100.0 (24)	62.5	62.5	20.8	29.2	16.7	41.7	37.5	4.2	-
40～49歳	100.0 (48)	64.6	60.4	29.2	29.2	18.8	31.3	39.6	2.1	4.2
50～59歳	100.0 (58)	65.5	60.3	22.4	37.9	13.8	39.7	25.9	1.7	5.2
60～69歳	100.0 (71)	42.3	52.1	25.4	35.2	9.9	18.3	16.9	1.4	4.2
70～79歳	100.0 (69)	47.8	56.5	31.9	34.8	17.4	33.3	21.7	-	4.3
80歳以上	100.0 (74)	45.9	47.3	32.4	29.7	20.3	37.8	27.0	1.4	4.1
(再掲)65歳以上	100.0 (187)	45.5	50.8	31.6	34.8	17.1	31.6	23.0	1.1	4.3
女	100.0 (540)	<u>52.6</u>	<u>54.4</u>	22.2	35.4	15.7	33.3	26.7	3.5	2.8
20～29歳	100.0 (21)	42.9	52.4	33.3	42.9	9.5	19.0	14.3	-	-
30～39歳	100.0 (57)	54.4	57.9	14.0	38.6	15.8	31.6	31.6	1.8	5.3
40～49歳	100.0 (76)	56.6	61.8	23.7	42.1	13.2	32.9	32.9	5.3	1.3
50～59歳	100.0 (84)	54.8	59.5	21.4	31.0	11.9	27.4	22.6	3.6	2.4
60～69歳	100.0 (89)	51.7	48.3	22.5	44.9	13.5	37.1	21.3	2.2	1.1
70～79歳	100.0 (123)	50.4	55.3	20.3	35.8	18.7	38.2	31.7	4.1	2.4
80歳以上	100.0 (90)	52.2	46.7	26.7	20.0	21.1	33.3	23.3	4.4	5.6
(再掲)65歳以上	100.0 (264)	50.8	51.5	23.1	31.8	18.9	37.1	26.9	3.4	3.4

イ 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕

－世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別

6歳未満の子供がいる世帯、要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯、障害者手帳取得者がいる世帯では、「住宅の玄関」の割合が最も高く、6割以上

一戸建てでバリアを感じる箇所を世帯類型別にみると、「住宅の玄関」の割合は、6歳未満の子供がいる世帯（65.8%）、要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯（60.0%）、障害者手帳取得者がいる世帯（60.0%）で、それぞれ最も高く、6割以上となっている。（表Ⅱ-3-5）

表Ⅱ-3-5 現在の住宅でのバリアの箇所（一戸建て）〔複数回答〕

－世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別

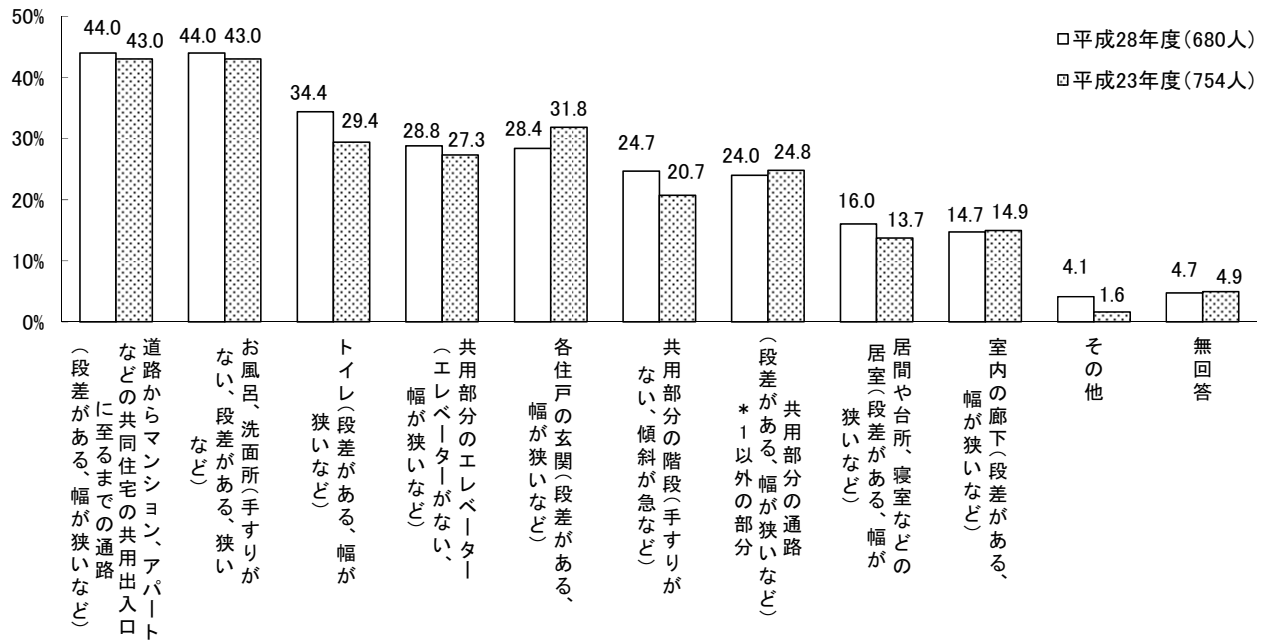
		総数	道路から住宅の玄関に至るまでの通路（段差がある、幅が狭いなど）	住宅の玄関（段差がある、幅が狭いなど）	室内の廊下（段差がある、幅が狭いなど）	室内の階段（手すりがなく、傾斜が急など）	居間や台所、寝室などの居室（段差がある、幅が狭いなど）	お風呂、洗面所（手すりがなく、段差がある、狭いなど）	トイレ（段差がある、幅が狭いなど）	その他	無回答	
		100.0 (899)	52.4	54.4	24.2	34.6	15.8	33.1	26.1	2.7	3.3	
世帯類型別	子供の有無	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (76)	52.6	<u>65.8</u>	14.5	28.9	6.6	22.4	28.9	1.3	2.6
		6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (814)	52.2	53.3	25.3	35.4	16.8	34.3	26.0	2.8	3.3
	要介護・要支援認定の有無	要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯	100.0 (105)	56.2	<u>60.0</u>	27.6	23.8	21.9	34.3	27.6	1.0	4.8
		要介護・要支援認定を受けていない人がいない世帯	100.0 (758)	51.3	53.0	23.1	36.0	14.5	32.2	25.2	3.0	3.0
	手帳の有無	手帳取得者がいる世帯	100.0 (55)	49.1	<u>60.0</u>	23.6	25.5	14.5	34.5	25.5	-	5.5
		手帳取得者がいない世帯	100.0 (804)	52.6	54.0	24.5	35.8	16.2	33.0	26.4	3.0	2.7

(2) 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－平成23年度調査との比較

「道路から共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」、「お風呂、洗面所」の割合が最も高く、それぞれ4割

共同住宅でバリアを感じるところが「ある」人（680人）に、バリアを感じる箇所を聞いたところ、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」と「お風呂、洗面所」の割合がともに44.0%で最も高くなっている。（図Ⅱ-3-3）

図Ⅱ-3-3 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－平成23年度調査との比較



注) 「*1 以外の部分」とは、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路（段差がある、幅が狭いなど）」以外の共用部分のことをいう。

ア 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－性・年齢階級別

「道路から共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」の割合は、男性の方が高い

共同住宅のバリアの箇所を性別で見ると、男性では、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」の割合が48.7%で最も高く、次いで、「お風呂、洗面所」が44.1%となっている。一方、女性では、「お風呂、洗面所」が43.9%で最も高く、次いで、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」が41.4%となっている。（表Ⅱ-3-6）

表Ⅱ-3-6 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕－性・年齢階級別

	総数	道路からマンション、アパートなどの共用出入口に至るまでの通路 (段差がある、幅が狭いなど)	共用部分の通路 (段差がある、幅が狭いなど)	共用部分の階段 (手すりが無い、傾斜が急など)	共用部分のエレベーター (エレベーターがない、幅が狭いなど)	各住戸の玄関 (段差がある、幅が狭いなど)	室内の廊下 (段差がある、幅が狭いなど)	居間や台所、寝室などの居室 (段差がある、幅が狭いなど)	お風呂、洗面所 (手すりが無い、段差がある、狭いなど)	トイレ (段差がある、幅が狭いなど)	その他	無回答
総数	100.0 (680)	44.0	24.0	24.7	28.8	28.4	14.7	16.0	44.0	34.4	4.1	4.7
男	100.0 (236)	48.7	26.7	25.0	26.7	28.4	15.7	15.7	44.1	35.6	2.5	3.8
20～29歳	100.0 (22)	40.9	40.9	40.9	50.0	27.3	18.2	18.2	45.5	27.3	-	-
30～39歳	100.0 (33)	54.5	27.3	18.2	30.3	33.3	12.1	12.1	48.5	33.3	3.0	3.0
40～49歳	100.0 (38)	57.9	28.9	28.9	26.3	26.3	15.8	15.8	39.5	39.5	2.6	2.6
50～59歳	100.0 (43)	44.2	20.9	25.6	32.6	34.9	14.0	7.0	39.5	32.6	4.7	4.7
60～69歳	100.0 (37)	48.6	29.7	18.9	16.2	27.0	18.9	21.6	54.1	35.1	-	5.4
70～79歳	100.0 (44)	47.7	27.3	25.0	18.2	25.0	15.9	15.9	43.2	34.1	4.5	2.3
80歳以上	100.0 (19)	42.1	10.5	21.1	21.1	21.1	15.8	26.3	36.8	52.6	-	10.5
(再掲)65歳以上	100.0 (86)	47.7	24.4	24.4	18.6	23.3	14.0	18.6	46.5	40.7	2.3	3.5
女	100.0 (444)	41.4	22.5	24.5	30.0	28.4	14.2	16.2	43.9	33.8	5.0	5.2
20～29歳	100.0 (31)	51.6	38.7	29.0	38.7	19.4	12.9	12.9	22.6	16.1	6.5	6.5
30～39歳	100.0 (98)	46.9	28.6	27.6	39.8	29.6	13.3	19.4	41.8	29.6	1.0	3.1
40～49歳	100.0 (96)	43.8	19.8	31.3	28.1	22.9	13.5	11.5	34.4	29.2	6.3	8.3
50～59歳	100.0 (62)	35.5	19.4	16.1	29.0	33.9	12.9	14.5	48.4	37.1	6.5	4.8
60～69歳	100.0 (50)	38.0	22.0	16.0	18.0	30.0	14.0	14.0	52.0	40.0	10.0	6.0
70～79歳	100.0 (61)	37.7	14.8	23.0	29.5	32.8	14.8	18.0	52.5	37.7	3.3	3.3
80歳以上	100.0 (46)	34.8	19.6	23.9	21.7	28.3	19.6	23.9	56.5	47.8	4.3	4.3
(再掲)65歳以上	100.0 (134)	38.1	17.2	22.4	23.9	29.1	15.7	18.7	54.5	39.6	4.5	4.5

イ 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕

－世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別

要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯は、「トイレ」の割合が高く、6割

共同住宅でバリアを感じる箇所を世帯類型別にみると、6歳未満の子供がいる世帯では、「道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路」が51.5%で最も高く、次いで「各住戸の玄関」が34.0%となっている。

要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯では、「トイレ」の割合が61.8%で最も高く、次いで「お風呂、洗面所」が52.7%となっている。

障害者手帳取得者がいる世帯では、「お風呂、洗面所」の割合が57.3%で最も高く、次いで「トイレ」が48.3%となっている。（表Ⅱ-3-7）

表Ⅱ-3-7 現在の住宅でのバリアの箇所（共同住宅）〔複数回答〕

－世帯類型（6歳未満の子供、要介護・要支援認定、障害者手帳取得者の有無）別

		総数	道路からマンション、アパートなどの共同住宅の共用出入口に至るまでの通路 （段差がある、幅が狭いなど）	共用部分の通路 （段差がある、幅が狭いなど）	共用部分の階段 （手すりが無い、傾斜が急など）	共用部分のエレベーター（エレベーターがない、幅が狭いなど）	各住戸の玄関 （段差がある、幅が狭いなど）	室内の廊下 （段差がある、幅が狭いなど）	居間や台所、寝室などの居室 （段差がある、幅が狭いなど）	お風呂、洗面所（手すりが無い、段差がある、狭いなど）	トイレ （段差がある、幅が狭いなど）	その他	無回答	
総数		100.0 (680)	44.0	24.0	24.7	28.8	28.4	14.7	16.0	44.0	34.4	4.1	4.7	
世帯類型別	子供の有無	6歳未満の子供がいる世帯	100.0 (103)	51.5	27.2	20.4	31.1	34.0	11.7	13.6	33.0	23.3	2.9	4.9
		6歳未満の子供がいない世帯	100.0 (572)	42.1	23.4	25.5	28.3	27.3	15.2	16.4	45.8	36.4	4.4	4.7
	要介護・要支援認定の有無	要介護・要支援認定を受けている人がいる世帯	100.0 (55)	25.5	23.6	25.5	14.5	27.3	25.5	21.8	52.7	61.8	3.6	-
		要介護・要支援認定を受けていない世帯	100.0 (606)	45.5	24.4	25.1	29.9	28.7	13.5	15.7	43.1	31.8	4.0	5.3
	手帳の有無	手帳取得者がいる世帯	100.0 (89)	46.1	36.0	37.1	23.6	27.0	18.0	25.8	57.3	48.3	6.7	4.5
		手帳取得者がいない世帯	100.0 (558)	43.2	22.8	23.3	28.9	29.4	14.3	14.0	42.5	32.4	3.2	5.0

第4章 まちの中の情報提供

1 まちの中の情報提供

(1) まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識

一性・年齢階級別、地域別、平成23年度調査との比較

「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合が、約7割

外出したいときに、行きたい建物や施設への案内標示や駅などの乗り換えの誘導標示など、まちの中の標示や説明がわかりやすく整備されているかを聞いたところ、「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合は、69.6%で、全体の約7割となっている。

年齢階級別にみると、80歳以上では、「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合が62.2%で、総数と比べて7.4ポイント低くなっている。

地域別にみると、区部は70.3%、市町村部は68.2%となっている。(表Ⅱ-4-1)

表Ⅱ-4-1 まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識一性・年齢階級別、地域別、平成23年度調査との比較

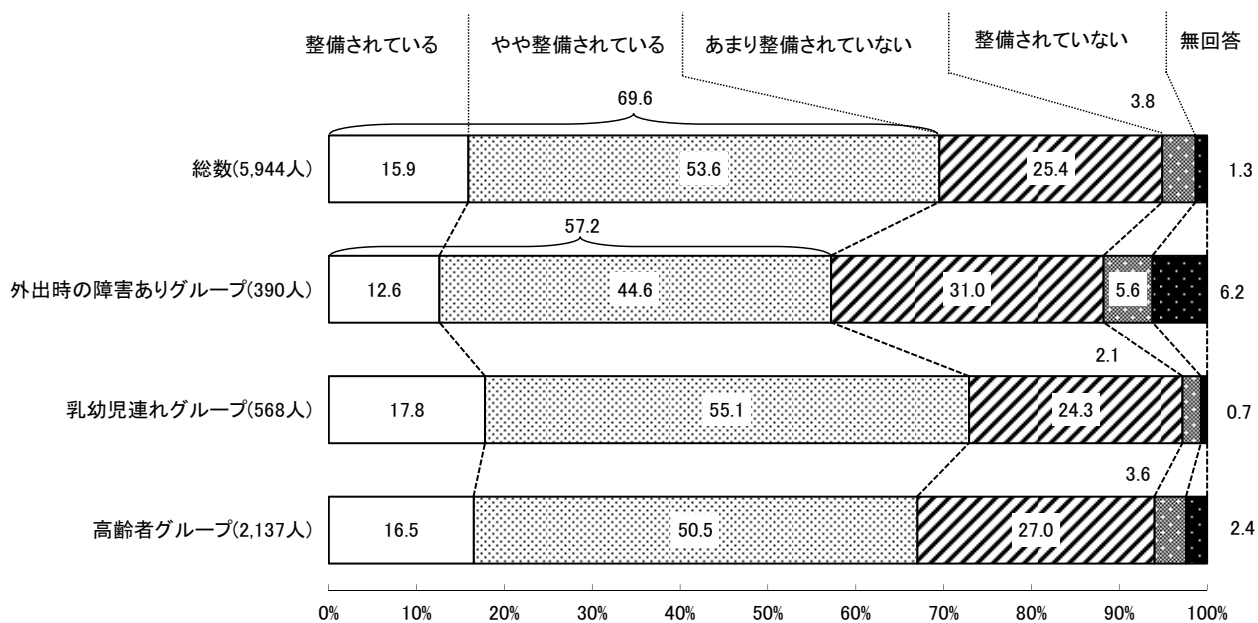
	総数	い整備されている	やや整備されている	あまり整備されていない	い整備されていない	無回答
総数	100.0 (5,944)	15.9	53.6	25.4	3.8	1.3
		69.6				
性別						
男	100.0 (2,718)	16.8	52.1	25.8	4.3	1.0
女	100.0 (3,226)	15.2	54.9	25.0	3.3	1.6
年齢階級別						
20～29歳	100.0 (565)	20.0	53.5	21.6	3.5	1.4
30～39歳	100.0 (816)	18.6	56.6	21.1	2.9	0.7
40～49歳	100.0 (1,057)	16.2	57.5	21.8	4.2	0.4
50～59歳	100.0 (931)	12.1	53.8	28.7	4.8	0.5
60～69歳	100.0 (1,059)	13.8	53.8	27.5	3.7	1.2
70～79歳	100.0 (935)	18.4	49.5	27.1	3.3	1.7
80歳以上	100.0 (580)	13.6	48.6	29.7	3.4	4.7
		62.2				
(再掲)65歳以上	100.0 (2,137)	16.5	50.5	27.0	3.6	2.4
地域別						
区部	100.0 (3,918)	16.7	53.6	24.3	3.9	1.5
		70.3				
区中央部	100.0 (378)	16.1	55.6	23.5	3.2	1.6
区南部	100.0 (444)	17.6	52.5	25.5	3.6	0.9
区西南部	100.0 (596)	13.4	54.2	27.5	3.4	1.5
区西部	100.0 (488)	14.3	56.1	23.4	4.1	2.0
区西北部	100.0 (783)	17.2	53.6	23.4	4.7	1.0
区東北部	100.0 (596)	18.1	52.7	23.3	4.9	1.0
区東部	100.0 (633)	19.4	51.3	23.7	2.8	2.7
市・町・村部	100.0 (2,026)	14.4	53.8	27.4	3.5	0.9
		68.2				
西多摩	100.0 (229)	10.5	55.5	28.4	3.9	1.7
南多摩	100.0 (758)	14.4	51.3	29.8	3.3	1.2
北多摩西部	100.0 (215)	12.1	53.5	28.8	4.7	0.9
北多摩南部	100.0 (435)	18.2	53.6	24.6	3.4	0.2
北多摩北部	100.0 (389)	13.9	57.8	24.4	3.1	0.8
平成23年度	100.0 (6,264)	13.7	58.8	23.8	2.7	1.1
		72.4				

ア まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識－外出時グループ別

外出時の障害ありグループは、「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合が、5割超

まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識を外出時グループ別にみると、外出時の障害ありグループは、「整備されている」と「やや整備されている」を合わせた割合が57.2%で、総数（69.6%）に比べて12.4ポイント低くなっている。（図Ⅱ-4-1）

図Ⅱ-4-1 まちの中の案内標示などの整備状況に関する意識－外出時グループ別



(2) まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

一性・年齢階級別、地域別

20代では、「スマートフォンのアプリなどを活用した詳細情報を提供する」の割合が他の年齢階級に比べて最も高く、3割超

まちの中の案内標示や説明をよりわかりやすく整備する上で、特に力を入れてもらいたいものを聞いたところ、「わかりやすい場所に設置する」が62.8%で最も高く、次いで、「大きい文字で標示する」が54.3%となっている。

年齢階級別にみると、20代では、「スマートフォンのアプリなどを活用した詳細情報を提供する」の割合は37.9%で、「わかりやすい場所に設置する」(51.5%)に次いで高く、すべての年齢階級の中で最も高くなっている。

65歳以上では、「大きい文字で標示する」の割合が67.2%で最も高くなっている。(表Ⅱ-4-2)

表Ⅱ-4-2 まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

一性・年齢階級別、地域別

	総数	絵で標示する	大きい文字で標示する	色の組み合わせを避け、絵や文字などを併用し標示する	視覚障害者・色弱者が、混同しやすいように整理する	必要な情報が伝わりやすいよう	複数の言語で表記する	スマートフォンなどのアプリなどを活用した詳細情報を提供する	わかりやすい場所に設置する	数を増やす	に新しい情報を更新するなど、常に新しい情報を提供する	その他	無回答
総数	100.0 (5,944)	30.7	54.3	37.6	40.1	21.1	21.9	62.8	30.8	28.3	3.5	1.6	
性別	男	100.0 (2,718)	31.6	50.0	35.4	39.4	20.6	24.8	59.6	31.4	-	-	-
	女	100.0 (3,226)	29.9	57.9	39.4	40.8	21.6	19.5	65.4	30.3	30.7	2.9	1.5
年齢階級別	20~29歳	100.0 (565)	32.2	37.9	34.9	36.6	18.6	37.9	51.5	29.7	25.7	1.4	1.4
	30~39歳	100.0 (816)	29.7	41.2	31.0	38.8	17.3	31.3	58.2	28.9	27.5	3.6	0.6
	40~49歳	100.0 (1,057)	29.7	44.1	36.5	42.0	18.9	27.7	59.7	23.0	27.5	3.3	0.9
	50~59歳	100.0 (931)	30.8	55.4	42.4	41.4	22.7	26.9	64.9	30.7	29.0	2.8	0.9
	60~69歳	100.0 (1,059)	32.5	62.1	43.0	42.9	25.0	14.4	69.9	34.8	29.0	3.8	1.4
	70~79歳	100.0 (935)	29.8	67.6	37.2	38.7	23.0	9.5	67.6	35.6	29.5	3.7	2.2
	80歳以上	100.0 (580)	30.2	69.7	34.1	37.4	20.7	8.4	61.4	34.0	29.5	6.4	4.5
	(再掲)65歳以上	100.0 (2,137)	31.0	67.2	38.1	39.2	23.3	9.9	66.2	35.3	29.6	4.8	2.7
地域別	区部	100.0 (3,918)	30.8	53.1	37.6	40.1	21.1	21.9	61.9	30.2	27.8	3.8	1.7
	区中央部	100.0 (378)	31.5	49.5	37.6	39.7	20.1	25.4	61.4	25.9	29.6	3.7	1.6
	区南部	100.0 (444)	34.7	54.5	40.5	40.1	24.1	22.1	64.9	31.1	30.0	2.5	0.9
	区西南部	100.0 (596)	26.8	54.9	36.4	42.6	22.5	21.5	62.4	31.5	29.0	3.9	1.3
	区西部	100.0 (488)	29.9	49.6	37.7	37.9	23.8	24.2	59.2	30.9	28.1	3.3	2.3
	区西北部	100.0 (783)	31.8	51.6	39.8	42.8	23.0	23.1	62.8	31.7	28.7	4.2	1.4
	区東北部	100.0 (596)	29.7	56.4	37.8	36.9	18.5	18.8	62.2	26.5	23.5	5.2	1.8
	区東部	100.0 (633)	31.6	54.2	33.5	39.3	16.4	19.9	60.0	32.1	26.7	3.2	2.5
	市・町・村部	100.0 (2,026)	30.5	56.6	37.5	40.2	21.2	21.9	64.5	32.0	29.4	3.1	1.3
西多摩	100.0 (229)	34.1	54.1	35.4	29.7	15.3	22.3	58.1	27.9	27.9	1.3	2.2	
南多摩	100.0 (758)	27.7	58.0	37.2	41.0	20.4	22.3	67.4	33.0	32.3	3.7	1.5	
北多摩西部	100.0 (215)	33.0	53.0	35.8	42.8	21.9	24.7	67.0	33.0	28.4	1.9	1.4	
北多摩南部	100.0 (435)	32.2	55.9	36.8	42.3	25.5	21.6	64.8	32.4	29.9	3.4	0.2	
北多摩北部	100.0 (389)	30.6	57.8	41.1	41.1	21.1	19.8	60.7	31.4	24.4	3.1	1.5	

ア まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

－外出時の障害の有無（視覚・聴覚・肢体・内部・その他）別

すべての障害において、「大きい文字で標示する」の割合が最も高い

特に力を入れてもらいたいものを外出時の障害の有無別にみると、外出時に何らかの障害がある人は、「大きい文字で表示する」の割合が 65.1%で最も高く、次いで、「わかりやすい場所に設置する」が 58.5%となっており、すべての障害において、「大きい文字で標示する」の割合が最も高くなっている。（表Ⅱ-4-3）

表Ⅱ-4-3 まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕－外出時の障害の有無（視覚・聴覚・肢体・内部・その他）別

	総数	絵で標示する	大きい文字で標示する	視覚障害者・色弱者が、色の組み合わせを併用し標示する	必要な情報が伝わりやすいように整理する	複数の言語で表記する	スマートフォンなどのアプリを活用した詳細情報を提供する	わかりやすい場所に設置する	数を増やす	内容を頻繁に更新するなど、常に新しい情報を標示する	その他	無回答
総数	100.0 (5,944)	30.7	54.3	37.6	40.1	21.1	21.9	62.8	30.8	28.3	3.5	1.6
外出時に何らかの障害がある	100.0 (390)	28.5	<u>65.1</u>	32.6	36.4	17.7	9.2	<u>58.5</u>	33.8	28.5	7.9	5.6
視覚	100.0 (88)	29.5	<u>62.5</u>	39.8	31.8	12.5	8.0	42.0	27.3	15.9	8.0	10.2
聴覚	100.0 (112)	33.9	<u>68.8</u>	44.6	39.3	21.4	10.7	65.2	40.2	29.5	5.4	2.7
肢体	100.0 (237)	29.5	<u>62.0</u>	28.7	34.6	16.5	8.0	58.2	31.2	27.8	9.3	8.0
内部	100.0 (139)	30.2	<u>64.0</u>	30.9	38.8	20.1	10.1	61.2	35.3	29.5	7.9	8.6
その他	100.0 (148)	31.1	<u>64.9</u>	31.8	36.5	12.8	10.8	54.7	34.5	23.6	12.8	6.8
外出時に障害がない	100.0 (5,516)	30.7	53.5	37.9	40.4	21.4	22.8	63.1	30.6	28.4	3.2	1.3

イ まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕

－外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別

何らかの理由があるために、外出の際、支援や理解の必要がある人は、「大きい文字で標示する」の割合が最も高く、約6割

特に力を入れてもらいたいものを外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別にみると、何らかの理由があるために、外出の際、支援や理解の必要がある人は、「大きい文字で標示する」の割合が59.2%で最も高く、次いで、「わかりやすい場所に設置する」が56.4%となっている。(表Ⅱ-4-4)

表Ⅱ-4-4 まちの中の案内標示などを整備する上で、特に力を入れてもらいたいもの〔複数回答〕－外出時の何らかの理由による支援や理解の必要性の有無別

	総数	絵で標示する	大きい文字で標示する	視覚障害者・色弱者が、混同しやすい色を組み合わせて併用し標示する	必要な情報が伝わりやすいように整理する	複数の言語で表記する	スマートフォンアプリなどを活用した詳細情報を提供する	わかりやすい場所に設置する	数を増やす	内容を頻繁に更新するなど、常に新しい情報を標示する	その他	無回答
総数	100.0 (5,944)	30.7	54.3	37.6	40.1	21.1	21.9	62.8	30.8	28.3	3.5	1.6
何らかの理由により、外出時に支援や理解を必要とする	100.0 (282)	29.1	<u>59.2</u>	33.7	37.9	16.0	16.0	<u>56.4</u>	34.8	24.8	8.2	6.0
何らかの理由により、外出時に支援や理解を必要としない	100.0 (5,629)	30.7	54.0	37.8	40.3	21.4	22.2	63.1	30.6	28.5	3.3	1.3

